

今月のイチオシ



桜風堂ものがたり

村山 早紀(著)
PHP 研究所

万引き事件がきっかけで、長年勤めた書店を辞めることになった青年。しかし、ある町で訪れた書店で、彼に思いがけない出会いが……。田舎町の書店の心温まる奇跡。



ぼくたちのリアル

戸森 しるこ(著)
講談社



大人に刺さる園児の名言

東邦出版編集部(著)
東邦出版



四月になれば彼女は

川村 元気(著)
文藝春秋



産業遺産 JAPAN

前畑 洋平(著)
創元社

公民館図書室利用時間

月曜日～金曜日 午前8時30分～午後6時

村公民館図書室の本を紹介します。
このほかにも、たくさん楽しい本が
皆さんを待っていますので、ぜひご利用
ください。



はばたけ! 昭利村消防団

「支え合う」



第5分団長
諸田 政徳さん

第五分団は永井地区を管轄
しています。新入団員から20
年以上経験したベテラン団員
まで、皆で力を合わせ団活動
に取り組んでいます。
正直、「団員になると大変
だ!」というイメージがある
と思います。消防団の大義の
中、自身や家族との時間等を
割り活動していることに間違
いはありません。しかし団活
動を離れ、自身の生活に戻っ
た時に見えてくるのは、地
元の方々の感謝や労いの声、
様々な職種の中において各職
場やお客様の消防団活動への
理解の深さと励まし、「頑張り
過ぎるな」と笑わせてくれる
友人、そして不安や負担、心
配をかけてもなお、支え協力
してくれる家族など、自分
にとって大切なもの、大事な
ことばかりです。
団員になることは大変だ
と思います。でも団員を支える
ことはもっと大変だと思いま
す。支えてくれてる人達への
感謝を忘れず、取り組んで
いきたいと思えます。

地域包括支援センターだより

個性的なサロンがいっぱい、みんなで楽しんでいきます!

～きずなサポーターが、自分のサロンを紹介～

8月25日(金)第3回きずなサポーター会議では、自分たちのサロンで楽しんでいることを紹介しました。



生越からは、童謡ちよちよに脳トレを組み合わせた「ちよっとだけにくらしいちよちよ」が紹介されました。失敗しても笑いが起こり、会場が大盛り上がりでした。

宿からは、動画と写真で、フラダンスの会の方と交流し

た日の様子が紹介されました。華やいだ雰囲気と楽しそうな皆さんの笑顔が印象的でした。

入原の4人のリードで、「ボケない小唄」他2曲を歌いました。よくできた替え歌は、きずなサポーターの方々に好評でした。



次回きずなサポーター会議は、10月27日(金) 午前9時半～ 地域活性化センター

地域包括支援センターはサロンを応援しています!

ふるさと昭和 ～歴史を訪ねて～

第59回

金井萬造先生

昭和村ボランティアガイドの会
会長 角田 勝美

幕末から明治にかけて、医者や教師として活躍された、金井萬造先生を紹介したい。

文政六年（一八二三）八月四日、北勢多郡川通椽久保村に生まれ、幼名は貢、通称は萬造といひ、竹林堂と号した。萬造先生は幼くして学を好み、沼田町妙光寺住職日庄師に学び、博愛に富み世の人々を助けるには医師になり、病で苦しんでいる人達を救ってやりたいと、医業を学ぶ。

明治二年（一八六九）四十六歳にして医師の資格を得て開業、竹林堂と称して人々の為に活躍、これからの日本の発展には、教育が何よりも大切な事を痛感、塾を起し、近隣の子弟の教育に尽力す。

先生の門弟は百余人と言われている。明治五年学制発布施行、明治六年十一月二十三日入原雲昌寺に本村最初の小学校、川額小学校が開校、萬造先生は九月十八日教員に任命され、開校の重責が先生に託

された。森下小学校校区から分離した椽久保小学校の時も、川額小学校から一年間椽久保小学校へ転入、開校が順調に進められると、また川額小学校へ帰校している。この事からも萬造先生の教育に対する力量がうかがえる。

明治十三年十二月医療の手腕がかわれ、北勢多郡郡医師（囑託）となる。明治十七年内科、外科の免許を取得、晩年は、森下の医師綿貫崇齊先生の跡を継いで医院を開業、病人の治療に努めた。明治三十二年七十七歳で病没。後、百人余の弟子達によって立派な墓碑が、墓地に建立された。



萬造先生墓碑

萬造先生の家系は跡絶えたが、先生の業績は墓碑と共に永遠に残ることであろう。

村誌久呂保参照

「早起きについて」

早起きは三文の得と言われ、早起きをするとう健康にいいという意味以外にも、三文ほどのお金にしかならない時間でも毎日続ければ大金になるという意味もあるそうです。

私は早起きが苦手です。時計のアラームを何回にも分けセットし、大音量で鳴らすのですが、起きるとすでに仕事の時間で朝食も食べずに慌てて家を出る、ということが多いです。

早起きのメリットを調べてみたところ、生活リズムが整い、時間を有効に使えるようになることはもちろん、腸や肌の調子を良くするという作用もあり、結果的にポジティブな思考を得られるといった、たくさんのメリットがあることを知りました。

このことを踏まえ、早起きが苦手だからと言い訳をせず、今日から時間を大切に、自分のために自分を磨いていきたいと思います。

次の登場者は、野田 翔樹さん(22歳・中宿)です。



はっらっ トーク



稲垣 裕太さん
(22歳・根岸)

次回登場者紹介

明るいけど、やるときはやる友人です。